

健康のひろば

院内報

2008.

6

月号

ホームページ <http://www.kakegawa-hsp.jp/>

愛365日 掛川市立総合病院



C・O・N・T・E・N・T・S

② 食中毒多発時期を乗りきるために!

③ フットケア
NST 特別講演会
病院の概況
4月1日から内科系受診には
紹介状が必要となります
人事異動

④ ナースキャップ
先輩からのアドバイス
入院患者体験

エコキャップ運動 開始!!

ただ今、当院ではエコキャップ運動に取り組んでいます。内容は、ペットボトルのキャップを再生資源として活かし、その善意をポリオワクチンに換えて海外に寄付しようというものです。

エコキャップ回収ボックスを病院売店横、自動販売機コーナー、経営企画課内に設置しました。キャップ800個でポリオワクチン1本分! 小さな積み重ねが大切な命に変わります!

※この活動は協和医科機械㈱とK-MIXの協力により推進します!

助産師・看護師募集中! 詳しくは、経営企画課 総務係 ☎0537-22-6211 まで

病院説明会を6/28(土) 13:00~16:00 病院サロン小会議室にて開催します。是非いらして下さい!

食中毒多発時期を乗りきるために!

12.1.2月 9.10.11月 6.7.8月 3.4.5月

「ノロウイルス」による、感染性胃腸炎が流行します。



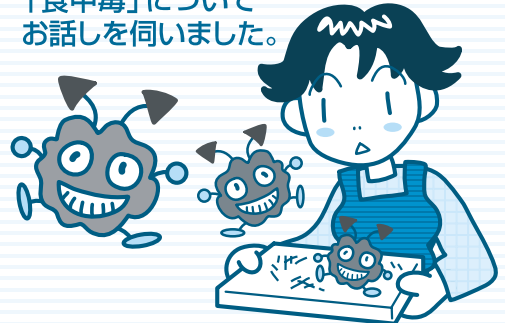
夏場に猛威を振るった腸炎ヒバリオが下火となり、「カンピロバクター」や「サルモネラ」が目立ちます。

なんとと言っても、刺身、魚介類を原因とする「腸炎ヒバリオ」が大暴れます。

徐々に気温が高くなり、細菌の活動が活発になる時期です。食中毒原因菌の一つ、卵や鶏肉を原因とする「サルモネラ」が顔を出してきます。

はいーそのとおりです。
Q 食中毒は一年中発生するの??

気温も湿度も高くなるこの時期、食中毒には特に気をつけたいもの。そこで、当院栄養管理室で「食中毒」についてお話しを伺いました。



Q 食中毒の発生件数が多いのはいつ??

毎年、6月頃から増えはじめ、7月8月がピークです。ご家庭でも本格的な食中毒シーズンに備え、予防対策を行いましょ。

Q 食中毒菌が増えやすい温度は??

万一食中毒菌が食品についても、増える機会を与えなければ食中毒は防止できません。細菌を増やさないために、温度管理を行います。

75℃以上

この温度を1分以上続けると、ほとんどの細菌は死滅します。ただし、細菌が作り出した毒素の中には、調理程度の加熱では壊れずに食中毒をおこすものもあります。

60℃以上

ほとんどの菌が増殖できなくなり、耐性のあまりない細菌は死滅し始めます。食品を温かいまま保存するときは、65℃以上で保存しましょ。

20℃~40℃

猛スピードで菌が増える温度です。32℃の場合、4時間で1000倍にもなってしまう。お料理の室温放置はやめましょ。

10℃以下

細菌の発育はとてゆっくりになり、短期間であれば食品の保存ができるようになります。冷蔵庫の温度は10℃を超えないように調節しましょ。

4℃以下

低温で発育する細菌も、増えにくくなる温度です。生肉や鮮魚などは、4℃以下で保管しましょ。

マイナス15℃以下

家庭用冷凍庫の温度です。氷を作ったり、ちよつとしたものを冷凍することはできませんが、本格的に食品を冷凍するには力不足です。長期保存には向きませんので、冷凍を過信せずなるべく早く使い切りましょ。

マイナス50℃以下

本格的に長期保管できる冷凍温度です。細菌が発育することはありませんが、実は凍死することもあります。解凍して再び常温に戻れば、凍りついた細菌も元気に増えはじめます。

Q 食中毒を防ぐには、どうしたらいいの??

買ひ物の時

肉、魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを購入しましょ。消費期限などの表示のある食品は、表示を確認して買ひましょ。買ひ物は寄り道をせず、すみやかに持ち帰りましょ。

食品の保存

冷蔵や冷凍が必要な食品は、家に帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょ。冷蔵庫や冷凍庫は詰めすぎず、7割程度の収納にしましょ。冷蔵庫は10℃以下、刺身は4℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下。

調理の時

手にはさまざまな細菌がいつばいつばついていきます。調理の前、生ものにさわった後、盛り付けの前、鼻や髪の毛をさわった後、トイレの後は、石鹸と流水でしっかり手を洗いましょ。パソコンをさわった後の手も、細菌がついていきますよ。手洗いを忘れず!

加熱調理するものは、十分火を通しましょ。料理を途中でやめて、室温に放置しないようにしましょ。まな板など、清潔な調理器具をつかいましょ。

病院からのお願い

当院では、食品衛生と品質管理の基準(HACCP)に基づき、材料の仕入れから調理、配膳、喫食までを、あらゆる角度から安全であることを確認しながら、食事をお出ししています。

夏季に特に心配することですが、「食べ物」のお見舞い品は、衛生面で好ましくない事と治療上に問題がありますので遠慮ください。



注1 NSTの定義

栄養管理を症例個々や各疾患治療に応じて適切に実施することをNutrition Support(栄養サポート)といい、この栄養サポートを医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などの多職種で実践する集団(チーム)をNST(Nutrition Support Team:栄養サポートチーム)という

日本栄養療法推進協議会(JCNT)による

NST※注1(Nutrition Support Team)の活動に取組み、栄養状態の改善など、様々な症状に最適な食事をいつも考えてくれている管理栄養士さん!ありがとうございます。健康と食事とは常に切り合っているものです!日々の健康管理には充分注意しましょ!これからの当院のNST活動から目が離せません!



NST特別講演会

患者様の栄養管理が適切であるかを病院スタッフが考え、実践する為の勉強会、「NST特別講演会」が当院地下大会議室で開催されました。今回は県西部医療センター・廣瀬広子先生をお迎えし「NSTの取り組み」について御講演いただきました。

当日はあいにくの雨模様でしたが他病院のスタッフも多数参加され会場は熱気ムンムン、大盛況の内に終了しました。



フットケア

糖尿病がもとで、足壊疽による足切断が近年社会的な問題となつています。

当院では以前より患者様の足の手入れに取り組んでいるが、より広く、糖尿病患者様の足を守ることを目標に研修会を行いました。

「患者様の足の手入れは看護師による爪切りから：」多忙な毎日ですが、「できることから」を目標に取り組んでいきます。

4月1日から内科系受診には紹介状が必要となります

当院では、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医」である診療所と役割分担をして、患者様に質の高い医療サービスの提供ができるよう病診連携を推進しております。

今回、平成20年4月1日(火)から、内科系の一般内科・神経内科・消化器科・呼吸器科・循環器科の受診につきまして、緊急性のある場合を除き、初診につきましては、原則かかりつけ医からの紹介による診察のみとさせていただきますことになりました。初診で受診する際には、紹介状をご持参のうえ早めに電話等で当院地域連携室に受診予約をしていただきますようお願い申し上げます。

なお、その他の診療科につきましても、かかりつけ医からの紹介状があれば受診予約ができますので、待ち時間短縮のため、紹介での受診をお願い申し上げます。

歯科口腔外科につきましては、従来通り紹介状がございませんと受診できません。かかりつけ歯科医等とご相談の上、事前に予約をお取りいただき受診していただきますようお願い申し上げます。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。

病院長

■お願ひします

採用職員



糖尿病・内分泌科
診療科長
山田 隆之

- ◆非常勤看護師 (4/7付) 森 まゆ子 外来第一
- ◆非常勤看護師 (4/9付) 大石 如美 外来第一
- ◆非常勤検査技師 (4/16付) 竹内 千津 検査室
- ◆非常勤看護師 (4/21付) 松井 紗希 人間ドック係

◆非常勤助産師 (4/21付) 杉山 登志子 外来第一

- ◆非常勤検査技師 (5/1付) 赤堀 真富果 検査室
- ◆非常勤医療事務員 (5/1付) 佐久間 雅子 外来第一

■ありがとうございました 退職職員

- ◆看護師 (5/1付) 松永 歩 病棟5階西
- ◆非常勤看護師 (4/4付) 横山 貴美 外来第一
- ◆非常勤医療補助 (4/30付) 河栗 有美子 外来第二

病院の概況

(4月)

区分	人数 [名]	前月対比 [名]
患者数	延べ 18,655	-73
	1日平均 888	-48
入院	延べ 11,489	-367
	1日平均 383	1
赤ちゃん	男の子 26	3
	女の子 26	3
赤ん坊	計 52	6
	1泊2日コース 4	-15
人間ドック	延べ 581	149
	1日平均 21	0
脳ドック	3	-1
	計 588	133

編集後記

先日、院内報発行をして、やっとやれやれと思っていた今日なのですが、すでに明日には締切が迫っています！ 合併号を発行するしかないか? とか思いつつ、時計をみたら夜の9時！ 周りをみわたすと…みんなの頑張っている姿が!! カール氏(仮名)については、いつも午前2時まで頑張っているという噂を聞く(あくまで噂)!! それでも、体を壊さず健康管理ができる皆さん! 素敵です! さて、明日も泥縄式対応頑張ろう! と思つてました。

看護部
だより

ナースキャッツ

No.13

看護の日の イベント

看護師を志したのなら載帽式で一度はお目にかかった事があると思います。クルミア戦争でローソクを灯し看護する姿、白衣の天使ナイチンゲールです。

そのナイチンゲールの誕生日5月12日にちなみ看護協会では全国でイベントが行われます。当院の看護師は静岡県中東遠地区支部に属し例年サンテラ

スユニーで健康に関するイベントを行います。今年行った項目は、血圧、血糖、体脂肪、骨密度測定、健康相談、プリーティナーです。

測定者は130名、看護師ファッションに身を包んだお子様は35人で記念撮影を楽しみました。将来の憧れの職業になればと思います。



新採用者を迎えて

4月に15名の新採用者を迎えました。職場に早く慣れ患者様に安心安全な医療を提供する為に看護部では新採用者オリエンテーションを毎年実施しています。今年度は医療安全、感染対策、静脈注射、接遇について実施してきました。中でも静脈注射に関しては基礎的知識、感染対策の視点、医療安全の視点を含めた採血実習を職員をモデルに行ないました。緊張した面持ちで何度も手技を確認しながら実施しました。

基礎研修を終了した新採用者は、各職場に配属され1ヶ月が経過しました。早く一人前に働けるようにと日夜努力していることと思います。余裕がないこの時期は、自分中心の仕事になりやすいので、患者中心のケアの心を忘れない為に入院体験を実施しています。病衣を着て病院食を食べ、夜勤看護師から排泄の援助を受けます。ケアを受ける患者様の気持ちをお忘れしないで、相手の思いを感じ取れる看護師になっ



入院患者体験

患者体験でポータブルトイレの排泄をし、周りに人がいるのに、カーテン1枚での排泄は、とてもつらかったです。また、少しの時間でしたが、ベッド上で時間を過ごすのは、意外と疲れるんだと感じました。

今回の経験で、入院生活を送る患者様の気持ちを、少しですが知ることができ、制限された病棟生活の中でも、できるかぎりのプライバシーの配慮をしていこうと思いました。

また、笑顔で接してもらおうのは、やっぱりうれしいものであり、笑顔を大切にしていきたいと思います。

先輩からのアドバイス



4月30日
(水)、当院
サロン講義
室にて先輩
職員と語る
会がありました。

新規職員
が業務に就
き、1ヶ月
が過ぎまし
た。まだ、
不慣れな点もありますが、先輩が一生懸命アドバイスをしていました。